

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人 下関勤労福祉振興財団

平成 29 年度 事 業 報 告

I. 評議員会・理事会及び役員・職員について

1. 評議員会の開催

回数	日時	場所	審議事項	決議日
第1回 定 時	平成 29 年 5 月 31 日 15 時 54 分より	下関市勤労 福祉会館 第 4 会議室	① 議長の選出について ② 平成 28 年度事業報告書 (案) 並びに決算書 (案) について ③ 監事の辞任による後任者 1 名の選任について	同 日
臨 時	平成 29 年 8 月 31 日 9 時 52 分より	下関市勤労 福祉会館 クラブ室 A	① 議長の選出について ② 評議員の辞任による後任者 1 名の選任について ③ 理事の辞任による後任者 1 名の選任について	同 日

2. 理事会の開催

第 1 回	平成 29 年 5 月 10 日 9 時 28 分より	下関市勤労 福祉会館 第 4 会議室	① 平成 28 年度事業報告書 (案) 並びに決算書 (案) について ② 監事の辞任による後任者 1 名の推薦について ③ 定時評議員会の開催について ※報告事項…代表理事及び業務執行理事の職務執行状況	同 日
第 2 回	平成 29 年 8 月 8 日 9 時 55 分より	下関市勤労 福祉会館 娛 楽 室	① 評議員の辞任による後任者 1 名の推薦について ② 理事の辞任による後任者 1 名の推薦について ③ 臨時評議員会の開催について	同 日
第 3 回	平成 30 年 3 月 29 日 13 時 23 分より	下関市勤労 福祉会館 第 4 会議室	① 平成 30 年度事業計画書 (案)、収支予算書 (案)、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類 (案) について ※報告事項…代表理事及び業務執行理事の職務執行状況	同 日

3. 役員及び職員

(1) 役員

① 評議員 現在数 3人 平成30年3月31日現在

役名	区分	氏名	所属
評議員	下関市	芳田直樹	下関市副市長
〃	労働団体	吉田和久	連合山口西部地域協議会議長
〃	外部	中村一徳	下関公共職業安定所所長

② 理事現在数 6人 監事現在数 2人

役名	区分	氏名	所属
代表理事	下関市	肥塚敬文	下関市産業振興部部長
理事		山田之彦	下関市産業振興部・就業支援課課長
〃	労働団体	藤河寛紀	連合山口西部地域協議会副議長
〃		山中守	元連合山口西部地域協議会事務局長
〃	外部	篠原正樹	全労済山口推進本部西部支所長
〃	財団	藤田英次	当財団館長兼業務執行理事
監事	下関市	木村貴志子	下関市会計管理者
〃	外部	北濱英治	㈱日本マネジメント協会代表取締役 税理士

(2) 職員

職名		平成28年4月1日	平成29年4月1日	平成30年3月31日
事務局	館長 (業務執行理事)	1人	1人	1人
	事務局長	館長事務取扱	館長事務取扱	館長事務取扱
	事務局長補佐	1	1	1
	総務係長	事務局長補佐 事務取扱	事務局長補佐 事務取扱	事務局長補佐 事務取扱
	企画管理係長	1	1	1
	企画管理係主任	1	1	0
	企画管理係副主任	0	0	0
	総務係副主任	1	1	1
	職員	2	2	3
	嘱託	3	3	3
	パート	2	2	2
	労働相談員	1	1	1
	合計	13	13	13

II. 概況及び施設の管理・運営について

概 況

下関市勤労福祉会館は、昭和56年9月に開設され36年を経過しました。

この間、交通の要所として発展してきた唐戸地域という立地条件にも恵まれて、勤労者や多くの市民に幅広く利用いただけてまいりました。

本館の利用については、各団体や一般企業・自主学习グループやサークル活動と多岐にわたって利用いただく中で、とりわけ勤労者を支援する自主講座など積極的に推進してまいりましたが、利用件数と利用者数は共に前年度を下回り、新規利用団体の増加もありましたが、利用頻度の縮小や少人数化などの事由により減少となりました。

体育館については、スポーツを通じた健康づくりや余暇活動をはじめ、地域住民の交流の場として、市民の方々に幅広く活用され、件数は微増・利用者数は前年度を少し下回りました。

労働相談業務は、周知活動の推進として市報への掲載、チラシの設置場所への補充などにあたり、相談件数は、雇用環境の改善がみられるなか前年度を上回る件数となり、勤労者福祉の一助となっています。

下関市が指定管理者制度を導入して、その指定を受け3期目の2年を迎え、熟知したノウハウを大切に、施設の管理運営に努めてまいりました。

「公益財団法人下関勤労福祉振興財団」として、平成26年4月1日に発足し認定後4年目となりました。引き続き公益に寄与した事業の足固めをするため、定款や規程・規則の遵守と下関市条例に基づき職員一同が忠実に業務を遂行することを基本とし、勤労者の福祉の増進と教養文化・スポーツの振興に向けて事業を推進してまいりました。

1. 受託管理運営業務について

(1) 施設の利用状況

① 下関市勤労福祉会館本館

本館の利用実績は、団体件数で6,375件、利用者数は91,617人となり、前年度に対し利用件数で35件(0.5%)、利用者数は4,358人(4.5%)の減少となりました。

室別利用状況が表すとおり、大会議室(ホール 件数8.6%増・人数17.3%減、研修室 件数9.0%減・人数10.0%減)で約3,500人の減少、小会議室においても、利用団体の縮小化から減少となり、総利用者数としては、昨年を下回る結果となっています。

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開館日数(日)		346	347	346	346
団体件数(件)		6,775	6,816	6,410	6,375
利用者数(人)		108,530	103,974	95,975	91,617
使用料金(円)		11,055,624	11,065,534	10,566,800	10,621,322
一日平均	団体件数(件)	19.6	19.6	18.5	18.4
	利用者数(人)	314	300	277	265
	使用料金(円)	31,953	31,889	30,540	30,697

② 下関市勤労福祉会館体育館

体育館の利用実績は、利用件数で2,481件、利用者数は36,960人となり、前年度に対し団体件数で29件(1.2%)増加し、利用者数は835人(2.2%)の減少となりました。

近年、安定した利用者数を保持しており、トレーニングルーム利用者につきましても、健康志向ブームとも相まってエクササイズ等、若年・中高年層を対象に、今年度も昼夜の利用拡大に繋がりました。

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開館日数(日)		346	347	346	346
団体件数(件)		2,512	2,565	2,452	2,481
利用者数 (人)	アリーナ	30,524	31,137	29,969	29,632
	トレーニング	6,054	6,755	7,826	7,328
	合計	36,578	37,892	37,795	36,960
使用料金(円)		2,870,950	3,012,150	3,056,490	2,906,050
一日平均	団体件数(件)	7.3	7.4	7.1	7.2
	利用者数(人)	106	109	109	107
	使用料金(円)	8,298	8,681	8,834	8,399

(2) サービスの向上

① 年中無休の実施

開館日は、特定期間(ゴールデンウィーク、盆、年末年始)を除き、年中無休とした方策を継続実施いたしました。従来の休館日であった月曜日の利用も、活動・交流の場として定着してまいりました。また、自主講座(資格取得講座として日商簿記3級や登録販売者・宅地建物取引士講座など)を夜間に開設して、利用の拡大に努めてまいりました。

② ホームページの活用

公式サイト(ホームページ)を開設して6年目を迎えました。施設情報(各室の詳細・料金等)や自主事業(労働相談・自主講座)・自主学习グループ等をリアルタイムに紹介し多くの利用者へ情報を提供してまいりました。また、労働相談はメールでの受付など相談手段の拡充も図れました。

③ 館内玄関ホールの活用について

会館1階玄関ホールは、自主講座の成果発表の場として、また自主学习グループや近隣自治会住民の文化作品展など、地域に根ざす交流の場として活用しました。

今年度も談話ホールは、勤労者の就労を支援する「ハローワーク情報提供コーナー」や「自主学习グループ紹介コーナー」を設置しました。

④ 苦情発生時の対応・対策強化

苦情受付(発生)から是正処置にいたる一連の取り組みは、苦情処理規則に基づき対応・対策の強化に努めてまいりました。

苦情は、駐車場のマナー違反のほか軽微な内容が13件発生しましたが、全て利用者のご理解・ご協力により解決しました。

Ⅲ. 自主事業について

1. 事業推進について

会館施設の管理運営と事業全体の安定を図ることを第一義とし、業務を円滑に推進する組織を目指すため、改正した組織と人員配置・事務分掌は継続して5年が経過しました。

公益としての役割・任務を踏まえて社会への貢献・事業の透明性を発揮するため、事業の活性化、方向性や計画を実行する機関として設置した各種の会議は、必要の都度職員会議をはじめ管理者・事業推進（企画・計画）・自主学习グループ支援・労働相談活性化会議などを実施してまいりました。

2. 自主講座

自主講座は、就労支援とスキルアップ並びに勤労者のライフサイクルを支援する講座の増設を重点として取り組み、今年度新たな資格講座としては登録販売者講座を開設しました。またスキルアップ講座としてタブレット講習会、文化趣味の講座として、古文書でみる山口県の歴史講座などを実施しました。

【就労支援とスキルアップ関係】

(1) 登録販売者講座〔新規〕

今年度から勤労者の就労支援を目的として、ドラッグストアなどで販売員必修資格である登録販売者の講座を新設しました。

期間は6～9月（全15回 受講者21名）で毎週木曜日の夜間に実施しました。

募集定員に対して約8割の応募があり、21名の受講者で開講しました。皆さん熱心に受験対策に臨まれるようであり、受講者の殆どの方が資格試験に挑まれました。



(2) ファイナンシャルプランニング技能士検定3級講座

4～8月（全20回 受講者23名）で週1回木曜日の夜間に実施いたしました。

定員をやや超える受講者で実施し、その殆どの方が資格試験の合格を目指して、最後まで熱心に受講されました。

受験に挑まれた方は全員合格しました。



(3) ファイナンシャルプランニング技能士検定2級講座

10～1月（全22回 受講者12名）で週2回月・木曜日の夜間に実施いたしました。

3級講座に比べより専門性が高いことから、最終日には模擬試験も実施され、受講者殆どの方が国家試験を受験し、全員が合格されました。



(4) 宅地建物取引士講座

昨年度に引き続き実施した資格講座で、4～10月（全46回 受講者14名）で週2回月・水曜日の夜間に実施いたしました。

実施にあたっては専門的な分野であり、かなり高度な内容となっておりますが受講者の方は、皆さん真剣に講師の説明に傾注され、時には質問も飛び交うほどの熱の入れようでした。また、殆どの方が国家試験へ挑まれたそうです。



(5) 日商簿記3級講座

昨年に引き続き、資格取得を目指される方々への講座として開講しました。

期間は9～11月（全20回 受講者9名）で週2回火・金曜日の夜間に実施いたしました。また、一部企業からも受講の参加をいただき検定試験に挑まれました。



(6) 韓国語講座<初級・中級会話コース>

講座を開設し7年目を迎えた今年度は、昨年度までの基礎コースの代わりにその上のクラスとして、初級そして中級のクラスを設けて、それぞれ年間を通して実施いたしました。

各コースとも全46回週1回土曜日の午後（初級会話コース 受講者10名 中級会話コース 12名）で実施いたしました。

受講者の皆さんは、大変に和やかな雰囲気の中で学習されていました。



(7) TOEIC（初級）講座

万国共通語である英語は、現代社会においては必須であり、様々な分野において英語によるコミュニケーション能力が必要な社会になりつつあります。

役立つ英語の資格は、スコアで評価されており、資格取得のニーズが高まっていることから、今年度も10～1月（全15回 受講者15名）に週1回火曜日の夜間に実施いたしました。



(8) タブレット講習会

近年情報化社会にあって、身近な情報サービスの収集手段として、タブレットは急速な普及を遂げました。

しかし、その用途については多岐にわたり、多くの方から講習会の開催を望む声がありました。

そのような方への対応として、基礎的な内容で短い時間でしたが有効な活用方法を学んでいました。

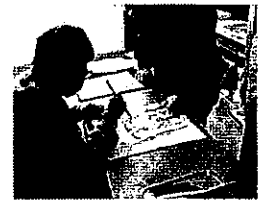
午前と午後の部を設定し、各10名の定員に対して、高齢層の方からご応募をいただき3月22日 木曜日（午前 受講者8名・午後 受講者9名）に実施いたしました。



(9) 実用書道講座<4講座>

本講座は、自主講座として30年以上長期にわたり継続実施しているもので、講師と受講生の信頼も際立ち大変有意義にしかも充実した教室になっています。

本年度も年間を通し、全47回 初心者コース24名（毛筆10名ペン字14名）、継続者コース24名（毛筆11名、ペン字13名）の2コースを、週1回木曜日の午前に実施いたしました。



【健康・スポーツ関係】

(10) 太極拳教室<2教室>

この教室は、前期と後期に分けて今年度7年目を迎えました。継続者及び初心者を含めて、前期（全12回 受講者24名）と後期（全12回 受講者27名）で、月2回月曜日の午後に実施いたしました。

アリーナを使用した教室のため、夏期や冬期は大変厳しい環境下ではありましたが、受講者は向上心に溢れ熱心に参加され充実した教室となりました。



(11) ふれあい卓球教室<2教室>

本教室は、中高年層を対象にした健康・体力の保持増進を図る教室として実施し、今年度で4年目を迎えました。開催は継続者と初心者を合わせて前期（全24回 受講者19名）と後期（全24回 受講者16名）で週1回木曜日の午後に実施いたしました。

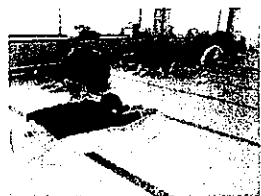
先生の熱心なアドバイスもあり、受講者は日増しに技術の向上を感じ意欲的に取り組んでいました。



(12) プラナーナヨガ教室

近年の健康志向ブームも相まって、教室を開講し7年を迎えましたがその人気度も安定した内容となっています。

ヨガは美容や健康、また体幹にも効果があることから、継続される方も多く、今年度も年間コースとして、（全45回 受講者24名）週1回木曜日の午後に実施をいたしました。



【文化・趣味関係】

(13) カメラ女子の楽しい写真教室

デジカメや一眼レフカメラを愛用する女性を対象に、機能・技術から撮影実習までをプロの写真家が手ほどきする教室として今回で4回目を迎えました。

今回は全3回コースでしたが、毎回受講者が撮られた作品を講師が批評し、また受講者其々がその技術を会得するなど大変内容の濃いものとなりました。

期間は、3月（全3回 受講者9名）で週1回 金曜日の午後に実施しました。



(14) お家まるごと整理・収納講座

断捨離がすすまない人を応援する講座として、本講座は開設して3年目を迎えました。

整理・収納の基本メニューに沿って講師が分かり易く指導し、やる気と実践を促す講座になりました。

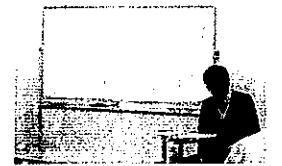
期間は5～6月の午前（全6回 受講者25名）で週1回木曜日に実施いたしました。



(15) 古文書でみる山口県の歴史講座 [新規]

この講座は、昨年1日限りの体験教室として開催した結果、内容を掘り下げ複数回での開催を望まれる声が多くあり、それに呼応したものであります。

期間は10～3月の夜間（全12回 受講者13名）で月2回水曜日に実施いたしました。



(16) 一日体験教室<2教室>

・びっくり宝石箱づくり教室

毎回、多肉植物を使って体験的に様々な作品作りに挑戦しましたが今回は木箱を使用してびっくり箱のような可憐な植え込みをしました。

中には子供さんを同伴された方もおり受講者は8名でしたが、いつもながら明るく楽しい教室となりました。



・ポプリ&アロマスプレー作り教室

体験型として初めて取組んだ講座であります。今若い女性に人気が高まっているアロマオイルなどを使用して、作品作りを体験していただきました。会場はポプリやアロマの香りが漂い、リラックスした環境の中で受講されました。

今回の受講者は、10名で実施いたしました。



3. 自主学习グループの支援

定期的に利用される自主グループに対しては、支援会議を通して回答をいただきましたアンケート内容も踏まえながら支援を継続し、年間を通して支援活動の受付を行うことといたしました。

常に自主学习グループへの声掛けや聴取などに努め、活動内容の拡大や成果の発表などをPR活動として、マンネリ化しない取組みに心掛けました。

支援の取り組みとして、主に1階玄関ホールを使用して習作展示会を催し、談話ホールは「団体の活動紹介コーナー」を設置し、自主学习グループの活性化を図って参りました。

また、ホームページへ各グループの紹介を継続掲載し、一覧表の作成・配付や問い合わせの中継ぎ等もいたしました。

1階談話ホールに設置の
「自主学习グループ紹介コーナー」



4. 小展示会の実施

自主学习グループへの支援や利用者へのサービス並びに利用者の創作意欲の向上、また地域と一体化した公共施設としての立場から、当館利用者による習作展示及び近隣自治会住民の方々による作品展示会を実施しました。

展示団体	展示期間	展示作品	備考
和光会	4月21日～ 4月28日	*書 12点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	4月21日～ 4月28日	*毛筆 7点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
下関地区労働者福祉協議会 「第26回下関地区勤労者文化展」	9月21日～ 9月29日	*油絵 6点 *写真 7点	*勤労者の団体の作品
第11回近隣自治会文化作品展	10月20日～ 10月29日	*書道 8点	*貴船・幸町・東部第一の 各自治会員による
さくら会	12月 5日～ 12月19日	*絵手紙14点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	1月24日～ 2月13日	*書 14点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
菜の花会	2月14日～ 2月28日	*水彩画 8点	*会館利用サークルの 作品展示
悠々会	3月 9日～ 3月23日	*絵手紙42点	*会館利用サークルの 作品展示
絵手紙OB会	3月28日～ 4月11日	*絵手紙30点	*会館利用サークルの 作品展示

5. 労働相談業務

労働相談業務は、専属の相談員を配置して今日まで勤労者の悩み相談に対応してまいりました。

相談件数は次表のとおり、46件(平成28年度43件、平成27年度77件)となり、昨年度を上回りました。

周知活動を推進するため、玄関前の横断幕・市報への掲載、またチラシを有効に活用するため公共施設や金融機関などへの設置・配布をその都度実施いたしました。

対外活動としては、下関労働基準監督署へ2回(9月・3月)訪問して、近年の取り組み状況や相談の情報交換を行ったことで、労働相談の実績や内容の把握について双方の役割などが確認でき、今後も定期的な情報交換会の実施・連携に向けた前進が図れました。



労働相談件数

(件数=人数)

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成 29 年度	面 接	1	2	4	1	2	1	3	2	1	1	3	3	24
	電 話	0	0	1	3	4	3	1	3	3	1	1	0	20
	メール	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	合 計	2	3	5	4	6	4	4	5	4	2	4	3	46
	案件別延件数	3	7	9	6	11	7	6	10	6	5	6	3	79
平成 28 年度	面 接	4	1	1	0	1	1	0	5	4	0	0	0	17
	電 話	0	2	3	0	0	2	3	5	2	1	2	3	23
	メール	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3
	合 計	4	3	4	0	1	4	4	10	6	1	3	3	43
	案件別延件数	9	4	6	0	2	7	5	19	10	1	5	4	72
平成27年度		10	3	7	4	10	9	2	9	3	6	7	7	77
平成26年度		4	2	3	13	3	7	6	5	10	7	10	6	76

※メール相談は平成25年度10月1日より

6. 職員の教育および資格取得

平成27年度『接客対応の基本』を受講して、利用者に心を配る接し方や、日常の接客対応を注視する、マナーの心得えを職員全員が実践いたしました。

労働相談にあたって、平成30年4月より無期労働契約に転換できるルールが始まることから労働者や社内規定の整備・問い合わせに対処する知識を修得するため、12月に実施された『労働契約等解説セミナー』を受講し、その後は、相談の対応に役立つ一助となりました。

知識の向上と資格習得に向けて、日商簿記3級へ1名が継続チャレンジしています。

7. 労働講演会

12月19日に下関市、山口県民局、下関地区労働者福祉協議会の主催で開催された「下関地区市民労働福祉講座」を後援しました。

山口大学経済学部・経済学科教授 鍋山祥子氏を講師に迎え、『ワーク・ライフ・バランスで何が変わるか・働き方改革を考える』としての演題で、約120名の参加者がありました。

IV. 管理委託業務について

1. 業者再委託による施設・設備の保全管理

保全管理にあたっては、契約業者によるメンテナンスの徹底や職員の日常的管理による整備や是正箇所の発見・即改修により、大きな設備のトラブルもなく今日に至っています。

(1) 総合管理業務

本館・体育館の保安警備、清掃、衛生業務については、次のとおり業者に委託しました。

業 務	委 託 業 者	契 約 期 間	内 容
警 備	セコム(株)	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日	夜間・休日機械警備 防犯・火災異常警備
清 掃	シャルマン サービス(有)	〃	日常清掃 日々実施 定期清掃 2回/年
一般廃棄物収集処理	(有)関門清掃 センター	〃	収集運搬 2回/週

(2) 設備保守業務

本館・体育館の設備保守業務については、次のとおり業者に委託しました。

業 務	委 託 業 者	契 約 期 間	内 容
エレベーター	三菱電機ビルテク ノサービス(株)	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日	保守巡回点検 1回/月 品質点検 1回/年
小荷物(配膳)昇降機	リュウテック 昇降機(株)	〃	保守巡回点検隔月 1回
構内電話・交換機	扶桑電通(株)	〃	保守巡回点検 2回/年
空調機器	和田電機(株)	〃	シーズン・運転中・オワ等 点検・整備 6回/年
自動扉	オーカ装置工業(株)	〃	保守巡回点検 1回/3ヶ月(4回/年)
消防施設・設備	(株)セフティメンテ ナンス	〃	機器点検 1回/6ヶ月 総合点検 1回/年
貯水槽	シャルマン サービス(有)	〃	清掃及び水質検査 1回/年

2. 施設及び設備の改善・改修

指定元の市産業振興部産業立地・就業支援課及び関係部署の協力を得て、以下のとおりに改修に取り組みました。

なお、今年度の改修の主なものに、本館の空調機圧力スイッチや消防設備感知器の交換、体育館の雨どいの継手や屋根の雨漏り補修工事など、具体的には次表のとおり改修・補修を実施しました。

築36年以上を経過する本館や体育館の施設・設備は老朽化が進んでおり、来年度も更に、設備の更新や美観を損なう箇所などを重点に改装改修に向けて取り組みます。

利用者から、苦情や利用離脱の原因とならないよう、快適な施設維持に向けた改善を推進してまいります。

<施設及び設備の改修箇所等>

	施工日	工事名	施工者等		施工日	工事名	施工者等
1	4/14	バド用支柱ベルト取替	九州体育施設㈱	12	8/16	空調機風圧スイッチ取替	荏原冷熱㈱
2	5/15	体育館屋上漏水防止工事	三立産業㈱	13	9/19	本館トイレ排水詰まり	㈱クラシアン
3	30	空調機フロート取替え	荏原冷熱㈱	14	11/6・10	体育館屋上漏水補修作業	財団職員
4	6/ 9	体育館屋上漏水防止工事	三立産業㈱	15	12/20	両施設の消防用設備取替	㈱セフティメンテナンス
5	16	屋外電柱ヒューズ取替	中国電力㈱	16	28	トイレ便座の取替	㈱クラシアン
6	19	消防用設備の一部取替	㈱セフティメンテナンス	17	1/25	空調機の修理	ダイキン工業㈱
7	7/ 3	室内空調機3台撤去	和田電機㈱	18	26	トレーニング機器修理	石川鉄工㈱
8	10	トレーニング機器修理	石川鉄工㈱	19	＃	体育館卓球台の修理	石川鉄工㈱
9	12	体育館雨樋取付工事	三立産業㈱	20	30	I Hコンロへの交換	財団職員
10	28	本館消防用設備取替	㈱セフティメンテナンス	21	2/26	湯沸室の水道蛇口取替	㈱クラシアン
11	8/ 8	本館消防用設備取替	㈱セフティメンテナンス				

*その他、委託業者や財団職員が約8項目について、補修作業等や応急処置を施しました。

3. 管理業務・標準の整備と緊急事態対応について

(1) 規定・標準類等の見直し・制定について

本年度は、防災管理標準・個人情報取扱い標準・苦情取扱い標準・防火管理標準（取扱いマニュアル）などについて、再度内容の精査を行いました。

(2) 緊急事態対応の強化・体制の整備

① 消防・防災設備及び体制について

火災・地震時の迅速な対応が行えるよう、委託業者に消防・防災設備等の法定点検を依頼し実施しました。併せて館内設置の消火器の使用訓練を3月に行ないました。

また、自主的な点検・各種防火配置図（消火器・消火栓・誘導灯）など、日常と定期的各点検を行いました。

マニュアルに沿った初期動作が迅速にできるよう訓練を行いました。

② 下関市指定避難所としての対応

下関市指定避難所として平成23年6月1日指定以降、下関市からの指示伝達による対応を確立しました。本年度は台風の接近にそなえて、避難所として受け入れの指示（下関市）を受けましたが、直撃からまぬがれたため開設はありませんでした。

なお、連絡網の徹底や備蓄品の確認を行うなど、緊急事態の対応を図りました。

(3) 訓練活動の推進

春季・秋季火災予防運動および年末年始休館時等における防火予防対策・体制について下記処置訓練のとおり、職員全員に周知徹底を図りました。

また、類似災害について、事故や災害発生の起因を検証し、職員へ徹底した安全意識の高揚を図りました。

<緊急・消防訓練>

	実施日時等	実施内容
1	10月25日～ 11月15日	平成29年秋季火災予防運動期間(11月9日～15日)において、火災予防に対する自衛消防隊としての取組みの再認識や消火設備の取扱いも含めて、安全性の高い施設として利用者への安心を提供することの対処方法を確認しました。
2	12月15日～ 1月5日	年末年始の休館に伴い、会館の防火予防体制についての確認と周知をしました。
3	2月24日～ 3月7日	平成30年春季火災予防運動期間(3月1日～3月7日)において、火災予防に対する自衛消防の取組みや意識高揚を図り、より安全な公共施設の利用を確認しました。
4	3月8日 午後2時50分 ～3時15分	館内に設置している屋内消火器の使用について、財団自衛消防隊による訓練、その取扱い方(操作要項)を実践的に行いました。

4. 環境管理活動の推進について

環境管理活動については、施設内外の美化活動(4S運動)を重点的に推進しました。

- (1) 業者委託の清掃については、作業日報で日々の作業内容を把握すると共に委託作業員と連携をとり美化活動を推進しました。
- (2) 不要書類等、廃棄と整理を継続実施しました。
- (3) 外部の清掃は、日常的にゴミ・枯葉等清掃を行いました。
- (4) 会館周囲の樹木剪定・除草作業は職員全員で実施しました。

以下、実績統計資料等を添え、平成29年度の事業報告といたします。

なお、平成29年度事業報告には、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第123条第2項に規定する附属明細書は作成しておりません。

平成30年 4月26日

公益財団法人 下関勤労福祉振興財団

付 表

1. 団体別利用状況

団体別利用状況については、総団体件数に占める団体別利用比率は、労働団体2.3% (2.5)、官公署1.6% (1.8)、一般企業20.1% (20.3)、地域団体18.5% (20.4)、サークル57.5% (55.0)と、今年度も増減はあるものの定着・固定化の傾向で推移しています。下関市庁舎の整備や教育センターの開設等により、官公署関係の利用が減少しておりまた、ここ数年はサークル団体が使用する割合が、総団体件数の50%以上を占めており、その傾向は顕著になっております。

()は、平成28年度比率

団体別利用状況統計

年度 団体別	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
労働団体	161	4,102	146	3,125	158	3,609	150	2,955
官公署	325	8,238	217	5,747	114	4,074	102	2,855
一般企業	1,285	31,146	1,301	30,540	1,304	29,747	1,280	28,470
地域団体	1,470	29,368	1,368	26,195	1,305	24,931	1,180	23,155
サークル	3,534	35,676	3,784	38,367	3,529	33,614	3,663	34,182
合 計	6,775	108,530	6,816	103,974	6,410	95,975	6,375	91,617

区分 団体別	1日平均			1日平均			1日平均			1日平均		
	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数
労働団体	0.5	12	25.5	0.4	9	21.4	0.5	10	22.8	0.4	9	19.7
官公署	0.9	24	25.3	0.6	17	26.5	0.3	12	35.7	0.3	8	28.0
一般企業	3.7	90	24.2	3.8	88	23.5	3.8	86	22.8	3.7	82	22.2
地域団体	4.3	85	20.0	3.9	75	19.1	3.8	72	19.1	3.4	67	19.6
サークル	10.2	103	10.1	10.9	111	10.1	10.2	97	9.5	10.6	99	9.3
合 計	19.6	314	16.0	19.6	300	15.3	18.6	277	15.0	18.4	265	14.4

注) 端数調整あり

2. 時間帯区分別利用状況

時間帯区分別利用状況については、総団体件数に占める時間帯区分比率は、午前34.4%(34.0)、午後41.3%(41.0)、夜間24.3%(25.0)で、利用件数においても変動はありません。また夜間の利用については減少傾向となっています。

()は、平成28年度比率

時間帯区分別利用状況統計

年度 時間帯	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
午前	2,921	56,489	2,841	56,660	2,656	50,390	2,665	48,014
午後	3,490	63,073	3,493	62,502	3,199	56,043	3,203	53,870
夜間	1,875	26,606	1,965	23,793	1,955	24,677	1,887	23,110
合計	8,286	146,168	8,299	142,955	7,810	131,110	7,755	124,994

注) この表の数値は、件数・利用者数を各時間帯区分で表示しています。
従って、件数・利用者数を重複して加算しています。

区分 時間帯	1日平均			1日平均			1日平均			1日平均		
	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数
午前	8.4	163	19.3	8.2	163	19.9	7.7	146	19.0	7.7	139	18.0
午後	10.1	182	18.1	10.1	180	17.9	9.2	162	17.5	9.3	156	16.8
注) 夜間	6.6	93	14.2	6.9	83	12.1	6.8	86	12.6	6.6	81	12.2
合計	25.1	438	17.6	25.2	426	17.2	23.7	394	16.8	23.6	376	16.1

注) この表の夜間の1日平均の数値は、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日の開館時間は17時までであるため、開館日数より除算して算出しています。

3. 室別利用状況

年度 室名	収容 人員	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
ホー ル	150	204	16,460	186	14,523	152	13,651	165	11,290
第1会議室	60	370	12,218	357	12,263	311	9,473	311	9,903
第2会議室	12	505	4,372	485	3,949	496	4,284	566	4,748
第3会議室	24	574	5,757	588	5,816	549	5,713	550	5,664
第4会議室	36	340	9,236	344	10,028	305	10,094	303	9,965
第5会議室	24	625	7,868	600	7,468	590	6,935	563	6,379
第6会議室	21	343	3,834	359	3,496	324	2,936	342	3,288
研 修 室	60	363	13,456	408	11,578	367	10,350	334	9,325
クラブ室A	21	576	4,978	573	5,440	585	5,294	561	5,132
クラブ室B	21	617	7,628	574	6,718	621	6,833	594	6,244
和 室(松)	18	271	2,499	273	2,678	242	2,522	242	2,384
和 室(竹)	21	361	3,475	367	3,004	294	2,378	295	2,302
和 室(梅)	9	423	2,093	524	2,662	478	2,021	471	1,965
図 書 室	16	568	4,818	592	5,060	519	4,201	517	3,850
娛 楽 室	42	635	9,838	586	9,291	577	9,290	561	9,178
合 計	535	6,775	108,530	6,816	103,974	6,410	95,975	6,375	91,617

4. 性別利用状況

区分 \ 年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
人数	39,459	69,071	35,899	68,075	32,289	63,686	30,087	61,530
男女比率	36.4%	63.6%	34.5%	65.5%	33.6%	66.4%	32.8%	67.2%

5. 曜日別利用状況

年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
曜日	時間帯	件数	稼働率	件数	稼働率	件数	稼働率	件数	稼働率
月	午前	366	49.8	377	50.3	363	49.4	340	46.3
	午後	417	56.7	456	60.8	426	58.0	386	52.5
	夜間	163	25.3	264	40.9	226	34.2	237	35.9
火	午前	400	52.3	420	57.1	347	47.2	387	52.7
	午後	510	66.7	505	68.7	433	58.9	445	60.5
	夜間	443	61.5	405	56.3	497	67.6	452	61.5
水	午前	443	60.3	417	54.5	373	49.7	352	47.9
	午後	565	76.9	572	74.8	513	68.4	529	72.0
	夜間	420	58.3	423	58.8	391	53.2	396	53.9
木	午前	472	64.2	478	63.7	460	62.6	438	57.3
	午後	580	78.9	565	75.3	535	72.8	514	67.2
	夜間	371	50.5	374	50.9	334	48.4	362	52.5
金	午前	510	69.4	498	67.8	476	62.2	477	64.9
	午後	559	76.1	516	70.2	470	61.4	493	67.1
	夜間	255	34.7	221	30.1	273	36.4	241	32.1
土	午前	395	53.7	365	49.7	352	47.9	375	49.0
	午後	515	70.1	536	72.9	493	67.1	527	68.9
	夜間	223	31.0	278	38.6	234	32.5	199	27.6
月～土 小計	午前	2,586	58.2	2,555	57.2	2,371	53.2	2,369	53.0
	午後	3,146	70.9	3,150	70.5	2,870	64.4	2,894	64.7
	夜間	1,875	43.9	1,965	46.0	1,955	45.6	1,887	44.0
日	午前	335	44.7	286	38.1	285	38.8	296	40.3
	午後	344	45.9	343	45.7	329	44.8	309	42.0
	夜間	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	午前	2,921	56.3	2,841	54.6	2,656	51.2	2,665	51.2
	午後	3,490	67.2	3,493	67.1	3,199	61.6	3,203	61.5
	夜間	1,875	43.9	1,965	46.0	1,955	45.6	1,887	44.0

注) 日曜日の開館時間は17時まで

6. 下関市勤労福祉会館本館・体育館利用状況統計 … 別紙

7. 施設使用料徴収委託業務

(1) 下関市勤労福祉会館

月	摘 要	徴 収 額	申請件数
4	4 ～ 10 月申請分	775,556 円	536 件
5	5 ～ 11 月申請分	711,817	456
6	6 ～ 12 月申請分	963,740	547
7	7 ～ 1 月申請分	972,645	524
8	8 ～ 2 月申請分	1,028,580	541
9	9 ～ 3 月申請分	906,023	520
10	10 ～ 4 月申請分	857,407	524
11	11 ～ 5 月申請分	856,348	507
12	12 ～ 6 月申請分	926,280	415
1	1 ～ 7 月申請分	972,477	480
2	2 ～ 8 月申請分	896,134	441
3	3 ～ 9 月申請分	754,315	508
小 計		10,621,322 円	5,999 件

注) 7ヶ月先まで受付

(2) 下関市勤労福祉会館体育館

月	摘 要	徴 収 額	申請件数
4	4 ～ 6 月申請分	246,510 円	204 件
5	5 ～ 7 月申請分	237,090	191
6	6 ～ 8 月申請分	291,090	239
7	7 ～ 9 月申請分	265,910	226
8	8 ～ 10 月申請分	211,220	165
9	9 ～ 11 月申請分	254,830	214
10	10 ～ 12 月申請分	275,270	251
11	11 ～ 1 月申請分	227,230	184
12	12 ～ 2 月申請分	223,910	201
1	1 ～ 3 月申請分	196,300	180
2	2 ～ 4 月申請分	214,910	197
3	3 ～ 5 月申請分	261,780	236
小 計		2,906,050 円	2,488 件

注) 3ヶ月先まで受付

合 計		13,527,372 円	8,487 件
-----	--	--------------	---------

平成29年度 自主講座等実施報告書

No. 1

区分	講座名	内容	講師	期	日	時	会場	回数	定員	受講者数		受講料	経費
										人数	延人数		
就 労 支 援 ・ ス キ ル ア ッ プ	【新規】 登録販売者講座		秋本壽一郎	6月22日～ 9月28日	毎週木曜日 18時30分～ 20時30分		娯楽室	15	25	21	232	(@9,000) 189,000	講師料 120,000 室使用料 26,330 冷暖房料 4,200 計 150,530
		ファイナンシャルプランニング 技能士3級講座		4月13日～ 8月31日	毎週木曜日 18時30分～ 20時30分	研修室	20	20	23	412	(@13,000) 299,000	講師料 160,000 室使用料 31,720 冷暖房料 3,600 教材費 12,960 計 208,280	
		ファイナンシャルプランニング 技能士2級講座	藤本ひろみ	10月12日～ 1月15日	毎週月、木曜日 18時30分～ 20時30分	第6会議室	22	15	12	261	(@15,400) 184,800	講師料 176,000 室使用料 18,260 冷暖房料 2,400 教材費 3,456 計 200,116	
				ファイナンシャルプランニング技能士講座				計	673			483,800	合計 408,396
		宅地建物取引士講座		藤本ひろみ	4月10日～ 10月4日	毎週月、水曜日 18時30分～ 20時00分	研修室	46	20	14	504	(@32,200) 450,800	講師料 368,000 室使用料 72,280 冷暖房料 8,000 教材費 7,668 計 455,948
		日商3級簿記講座		吉光 信夫	9月5日～ 11月14日	毎週火、金曜日 18時30分～ 20時30分	第6会議室	20	25	9	169	(@14,000) (@11,200) 120,400	講師料 140,000 室使用料 16,600 冷暖房料 1,000 教材費 4,124 計 161,724
		韓国語講座	初級	姜 善恵	4月8日～ 3月31日	毎週土曜日 14時30分～ 15時45分	第6会議室	46	20	10	359	(月@2,400) (月@1,920) 289,920	講師料 322,000 室使用料 33,580 冷暖房料 9,600 教材費 0 計 365,180

区分	講座名	内容	講師	期間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数		受 講 料	経 費	
									人数	延人数			
就 労 支 援 ・ ス キ ル ア ッ プ	韓国語講座	中級	姜 善 恵	4月8日～ 3月31日	毎週土曜日 16時00分～ 17時15分	第6会議室	46	15	12	268	5.8	322,000円	
													講師料 室使用料 冷暖房料 教材費 計
	韓 国 語 講 座 計									627	535,200	687,180	
	TOEIC講座	初級	ローア ン・ス ミス	10月3日～ 1月16日	毎週火曜日 18時30分～ 20時00分	第6会議室	15	15	15	155	10.3	213,000	122,376
	タブレット講習会			3月22日	木曜日 10時00分～12時00分 13時30分～15時30分	研修室	1	10	8	17	8.5	25,500	26,352
	実用書道講座 (初心者)	毛筆 ペン字		4月6日～ 3月29日	毎週木曜日 10時00分～ 12時00分	第1会議室	47	20	24	640	13.6	499,200	329,000
	実用書道講座 (継続者)	毛筆 ペン字		4月6日～ 3月29日	毎週木曜日 10時00分～ 12時00分	第1会議室	47	30	24	859	18.3	669,600	135,850
教材費 計													
書 道 講 座 計									1,499	1,168,800	545,670		
健康	太極拳教室	前期	宋 太 慶	4月10日～ 9月25日	第2・4月曜日 14時00分～ 16時00分	体育館 アリーナ	12	30	24	244	20.3	84,000	
													講師料 7リットル使用料 計
健 康 講 座 計									244	171,600	7,200		
計									1,499	1,168,800	545,670		

区分	講座名	内容	講師	期間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数		受 講 料	経 費	
									人数	延人数			
健 康 ・ ス ポ ー ツ	太極拳教室	後期	宋 太慶	10月16日～ 3月26日	第2・4月曜日 14時00分～ 16時00分	体育館 アリーナ	12	30	人	人	(月@1,200)	講師料 7,200	
									27	235	19,600	アリーナ使用料	
												計	91,200
												合計	182,400
		ふれあい卓球教室	前期	田賀 武彦	4月13日～ 9月29日	毎週木曜日 13時00分～ 15時00分	体育館 アリーナ	24	24	19	364	(月@2,000)	講師料 28,800
	後期		10月5日～ 3月29日		毎週木曜日 13時00分～ 15時00分	体育館 アリーナ	24	24	16	332	13,800	器具使用料 28,800	
												計	225,600
												合計	451,200
		プラーナーヨーガ教室		坂田 輝美	4月6日～ 3月22日	毎週木曜日 13時00分～ 14時30分	松・竹の間 (和室)	45	20	24	724	(月@2,400)	講師料 65,700
	571,200											室使用料	
											計	392,500	
	カメラ女子の 楽しい写真教室		濱田しげのぶ	3月2日～ 3月16日	毎週金曜日 13時30分～ 15時00分	研修室	3	15	9	27	(@6,000)	講師料 4,050	
54,000											冷暖房料		
											計	29,250	
	お家まるごと 整理収納講座		村田 さつき	5月11日～ 6月15日	毎週木曜日 10時00分～ 12時00分	研修室	6	30	133	(@3,000)	講師料 6,900		
75,000										冷暖房料			
											計	54,900	

区分	講座名	内容	講師	期間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数			受 講 料	経 費	
									人 数	延 人 数	1 回 平 均			
文 化 ・ 趣 味	【新規】 古文書でみる 山口の歴史講座		内田 鉄平	10月11日～ 3月28日	第2・4水曜日 18時00分～ 20時00分	第1会議室	12	25	13	147	12.3	円 (@7,200)	講師料 84,000 室使用料 24,960 冷暖房料 4,200 計 113,160	
	一日体験講習会 ・多肉で遊ぼう びっくり宝石箱 作り教室		吉田 玲子	8月26日	10時00分～ 12時00分	倶楽室	1	25	8	8	8.0	(@600)	講師料 7,000 室使用料 930 冷暖房料 200 計 8,130	
	・春の香りポプリ& アロマルーム スプレー作り教室		西田 純子	2月17日	10時00分～ 12時00分	倶楽室	1	15	10	10	10.0	(@600)	講師料 7,000 室使用料 930 冷暖房料 300 計 8,230	
一 日 体 験 講 習 会 計										18		10,800	合計	16,360
自 主 講 座 合 計										6,100		4,769,100	合計	3,816,332

区分	講座名	内容	講師等	期 間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数			受 講 料
									人 数	延 人 数	1 回 平 均	
そ の 他	自主学习グループ 作品展示会		8 団体	延 163 日	10頁参照	1 階玄関、談 話ホール他	9					無 料
	下関地区 市民労働福祉講座 (後援)		山口大学経済学 学部経済学科 教授 鍋山 祥子	12月19日 火曜日	18時30分～ 20時00分	海峡メッセ 下関 8階801会議室	1	100	120	120	120.0	無 料

平成29年度 施設・設備保守・清掃委託業務管理表

No. 1

設備・業務	点検等項目	スケジュール												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
エレベーター	① 点検(1回/年)	12/17												品質検査実施
	② 年度計画に基づく部分検査(1回/月)	4/19	5/06	6/28	7/27	8/07	9/07	10/13	11/22	12/27	1/31	2/22	3/28	
構内電話・交換機	① 端末設備等基準適合点検(2回/年)	9/13												3/06
	(冷・暖期間)						7/1~9/30(暫定冷房期間)					12/1~3/31(暫定暖房期間)		
空調機	① シー・スパン点検(夏・冬各1回)	5/26	フィルター清掃(本体切替作業)											
	② 運転期間中点検(夏・冬各1回)	5/30	クーリングタワー内への薬剤注入(随時財団で実施)											
自動扉	③ シー・スパン終了後整備(夏・冬各1回)	7/06 9/13												1/16
	① 定期保守点検(1回/3ヶ月)	5/8	8/24										2/17	
防災	① 消防器具、誘導灯・標識、(1回/6ヶ月)	10/17												* 機器点検(1回/6ヶ月)
	② 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 防排烟設備 非常警報器具・設備 粉末消火設備 ハロゲン化物消火設備 避難器具 (1回/6ヶ月) (1回/年)	4/25	点検結果 ① 自動火災報知設備関係6カ所不良(6/19 上記箇所改修済) ② 誘導灯容量不足2台(6/19 上記箇所改修済) ③ 非常電源設備容量不足や試運転未実施(5/31 上記箇所改修済)										10/17	点検結果 ① 自動火災報知設備関係10カ所不良(12/20 上記箇所改修済) ② 誘導灯不良1台(12/20 上記箇所改修済)
		10/17												* 総合点検(1回/年)

設備・業務	点検等項目	スケジュール												備考	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
防災続き	③ 自家発電設備 (1回/6ヶ月) (1回/年) *地下消火用動力 ポンプ設備含む								10/17						*機器点検 (1回/6ヶ月)
	④配線								10/17						*総合点検 (1回/年)
小荷物専用 昇降機 (厨房配膳用)	本機各部の点検・ 調整・注油等機能保 持						6/02	8/08	10/17		12/05		2/05		*隔月1回 (6回/年)
	①日常清掃(1回/日)	*「清掃作業日報」に基づき清掃し、日報に記録を留める													
本館全域	②定期清掃 (2回/年)														ガラス清掃(4/24 ~3/29 全16日間)
	①日常清掃(1回/日)	*4月29日~8月13日実施													
体育館全域	②定期清掃 (2回/年)	*「清掃作業日報」に基づき清掃し、日報に記録を留める													
	①定期清掃 (1回/年)														*4月29日・8月13日実施
受水槽	①定期清掃 (1回/年)														*厚生労働省告示 第261号
	①水質検査							8/13							*厚生労働省告示 第261号
高架水槽	①定期清掃 (1回/年)														*厚生労働省告示 第261号
	②水質検査														*厚生労働省告示 第261号

注) 8月18日水質検査試料を採取し専門機関(中国水工(株))で分析(厚生労働省告示第261号に基づく)。
分析の結果12項目については水質基準を満たしている。